

令和4年第11回にかほ市教育委員会 定例会

日 時 令和4年10月25日(火)

午後1時30分～

場 所 エスパーク★にかほ 会議室

議 事 日 程

第 1 会議録署名委員の指名

第 2 報告第 3号 にかほ市生涯学習・社会教育計画の原案について

第 3 議案第48号 にかほ市教育委員会教育長職務代理者の指名に関する規則制定に
ついて

第 4 議案第49号 令和4年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

第 5 報 告

令和4年10月25日招集

令和4年第11回
にかほ市教育委員会会議録

にかほ市教育委員会

令和4年第11回にかほ市教育委員会会議録

1. 期 日 令和4年10月25日 火曜日
2. 場 所 エスパーク★にかほ 会議室
3. 開 会 午後 1時30分
4. 閉 会 午後 2時33分

5. 出席委員 教育長職務代理者 佐々木 郁 子
委 員 小 松 雅 子
委 員 伊 藤 知
委 員 佐 藤 道 彦

6. 説明のための出席者
教 育 次 長 畠 山 真 姫 子
教 育 総 務 課 長 今 野 和 彦
学 校 教 育 課 長 菱 刈 宏 記
生 涯 学 習 課 長 山 田 高
仁 賀 保 公 民 館 長 三 浦 晶 子
象 潟 公 民 館 長 佐 々 木 美 和
フ ェ ラ イ ト 子 ども 科 学 館 長 佐 々 木 和 則
文 化 財 保 護 課 長 鎌 田 昭 義

7. 書 記 教育総務課副主幹 佐々木 真紀子

8. 会議に付した議案
報告第 3号 にかほ市生涯学習・社会教育計画の原案について
議案第48号 にかほ市教育委員会委員長職務代理者の指名に関する
規則制定について
議案第49号 令和4年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

9. 可決した議案
報告第 3号 にかほ市生涯学習・社会教育計画の原案について
議案第48号 にかほ市教育委員会委員長職務代理者の指名に関する
規則制定について
議案第49号 令和4年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

10. その他の確認事項

- (1) 令和4年第12回教育委員会は令和4年11月22日(火)午後1時30分から金浦公民館で開催することにした。

1.1. 会議の要旨

【開会 午後1時30分】

【佐々木職務代理者】

ただいまから第11回にかほ市教育委員会を開催いたします。本日の会議の出席委員は4名であります。当局では、白瀬南極探検隊記念館館長が所用のため、欠席です。

議事日程の第1 会議録署名委員の指名を行います。委員は伊藤委員と佐藤委員にお願いします。書記には事務局の佐々木副主幹をお願いいたします。それでは日程の第2 報告第3号 にかほ市生涯学習・社会教育計画の原案について を議題といたします。生涯学習課長から説明をお願いいたします。

(生涯学習課長説明)

【佐々木職務代理者】

報告第3号について、質問やご意見等ありましたらお願いいたします。

【伊藤委員】

第3次計画による現状と課題が、第4次計画に反映されているのでしょうか。

【生涯学習課長】

はい。第3次計画の現状と課題を、第4次計画に活かしております。

【伊藤委員】

第3次の反省をまとめて煮詰めていかないと、第4次も同じ状況になることが懸念されます。どのように進めていきますか。例えば、白瀬・南極フェアを例にとると、プロジェクトチームを発足し、行動を起こしていくのか、主管課に任せていくのか、どういう実施方向になっていきますか。

【教育次長】

白瀬・南極フェアを事例に説明させていただきます。現状の課題として、アフターコロナの観点、実行委員会の高齢化・後継者不足、開催日の適否、地元で白瀬蠹をどのように市民に継続的に啓発していくのか等があります。それを実際の現場では、実行委員、または、関係団体と一緒に協議している状況です。その中で長期的展望を持ちつつ、単年度の計画を立てている状況です。全体計画のなかで見直していくという表現に留めて

いますが、各部署それぞれで対応していく形になります。

【伊藤委員】

細かいことはこれからだと思います。確認したいのは、いろいろな事業のなかで、例えば、課の職員だけで検討するのではなくて、外部評価のように違う目を入れて、第4次計画を進めるのですかということです。どうしても自分たちがやっていることは、いいことしか見えません。実行委員会の年齢が上がっていること、来場者が減ってきていること、ボランティアが減ってきているなど、現状は充分わかります。外から見た目が必要ではないでしょうか。すべての課題に対して、外部評価の目を入れるのか、担当だけで評価して行うのか、違いが出てくると思うのです。計画を作って、実施計画までいっても、やれないというのは、そこだと思ふのですよ。評価は、外から見た目で行うべきじゃないでしょうか。そうすれば、次の計画に新しく取り組んでいけるのではないのでしょうか。

【教育次長】

今のところ、外部評価以外の事業で、外部から評価される仕組みは、ありません。評価に対する仕組みづくりについては、考えなければならない状況です。

【生涯学習課長】

ただ、このにかほ市生涯学習・社会教育計画については、社会教育委員から毎年事業評価をさせていただいております。

【佐々木職務代理者】

伊藤委員から、第3次計画を活かして、第4次計画にもっていくために、いろいろ意見をいただきました。このような意見もあるということで…。

【生涯学習課長】

社会教育委員の評価の際、全課の事業が網羅されております。PDCAサイクルで、第3次計画に関しても毎年行っております。意見をいただき、改善すべきところは改善するという形で進めております。

【教育次長】

計画には、社会教育委員が評価している流れがありますが、このあと第4次計画を行っていくにあたっての評価の仕方もPDCAサイクルで行っていくのですが、その評価の仕方についてのことでしょうか。

【伊藤委員】

社会教育委員の評価は、PDCAのチェックの部分になり、そのあと改善していかな

ければなりません。アクションを起こさないといけません。アクションを起こすための方策をもっていますかということです。端的に言えば、第4次計画で改善しなければいけないことは分かっているわけですから、どのように改善するのか。簡単に言えば、「中止」か「継続」になります。それを、どこで、評価するのか、もしくは、改善するのかということです。白瀬・南極フェアでいうと、実行委員会や100周年記念会ではなく、他の第三者を加えた形の事業評価をしたうえで、「やる」「やらない」と決めたほうがいいのではないのでしょうか。そういう第3者の機能を持たせるのか、持たせないのかということです。

【教育次長】

白瀬・南極フェアも、外部評価事業に上がったことはありますが、他の第3者による評価を受けるということはありません。社会教育委員の評価は、課題について検討し、次の手立ても考えますが、第3者の評価として「中止」や「継続」を決定する機能まではありません。

【伊藤委員】

PDCAとなっていますが、PDCでPに戻ってしまうのではないですか。

結論にもっていくプロセス、どう市民を巻き込んでいくか、引き込んでいくかだと思います。社会教育委員、教育委員だけでなく、もっと市民から情報を吸い上げていくアクションを起こさないといけないのではないかと考えます。

【小松委員】

集客のありなしではなく、この事業は残したいという強い意志の事業もあると思います。また、集客があったとしても、市民の意識向上に寄与しない事業であれば、別の形で進める等、そういう判断も必要でしょう。具体的に事業内容をだして、評価されているのが社会教育委員なのですよね。

【生涯学習課長】

社会教育委員の皆さんには、事業を網羅した評価をしていただいております。

【小松委員】

どうしても存続したい事業に関しては、「では、がんばってください」と言わざるを得ないと思います。

【生涯学習課長】

前計画から5年経っていますし、残すものは残す、また時代に即した新たな事業への取組みも加えて計画しております。

【小松委員】

例えば、毎年関わらせていただいている白瀬と齋藤憲三の作文コンクールです。よいことだとは思いますが、子供たちの取組みを見ていて、微妙なものを毎年感じています。中学生は、受験の練習にもなっていないし、小学生は小学生で、すごくがんばるので、かえって変な負担になっている気もします。もう少し形を変えて、やれないかなど、いつも思っています。ビデオを見て、そのまま書いているものもあります。それぞれの事業に関わっている方たちから、評価シートのようなものを、その都度提出してもらって、思いをすくい上げてはどうでしょうか。

【佐々木職務代理人】

固定概念にとらわれず、いろいろな意見を聞きながら、新しいにかほ市を作っていくために、新案を加え、地域全体で、できれば全国から来ていただくような希望をもって進めていっていただきたいということによろしいでしょうか。

【教育次長】

各種事業全般について、本来の目的に沿って、きちんと評価し、残したいものなどの続けるやり方の方向を探しつつ、次の事業につないでいくという市民もきちんと関与していけるような評価体制が確かに弱く、検討が必要と思います。

【佐々木職務代理人】

報告第3号について、ほかにご質問等ありませんか。

(なしの声)

【佐々木職務代理人】

それでは、報告第3号については以上となります。

【佐々木職務代理人】

次に、議事日程の第3 議案第48号 にかほ市教育委員会職務代理人の指名に関する規則制定について を議題といたします。教育総務課長から説明をお願いします。

(教育総務課長説明)

【佐々木職務代理人】

議案第48号について、質問等ございますでしょうか。委員のみなさん、お願いいたします。

(異議なしの声)

【佐々木職務代理者】

それでは、議案第48号については、原案のとおり承認することと決定しました。

次に、日程の第4 議案第49号 令和4年度要保護・準要保護児童生徒の認定について を議題といたします。学校教育課長から説明をお願いいたします。

(学校教育課長説明)

【佐々木職務代理者】

議案第49号について、ご質問等ございませんでしょうか。

(議案審議)

(異議なしの声)

【佐々木職務代理者】

異議がないと認め、2件原案どおり承認いたします。

次に、日程第5「報告」に入ります。それでは、教育総務課長からお願いします。順次、報告をいただいてから、最後に質問等をいただきたいと思います。

(教育総務課長から順次 報告)

【佐々木職務代理者】

ただいま各課から報告がありました。確認したいことや詳しく聞いてみたいことがありますら、お願いいたします。

【佐藤委員】

学校環境適正検討委員会についてお聞きします。次回から本格的な検討に入っていくとのことですが、審議内容は公開されますか。

【教育総務課長】

基本的に、ホームページ等を活用し会議録を公開する方向です。

【佐藤委員】

P T A会長は、任期が1年ですので、たいていの方々が交代されると思います。来年の4月以降に、新会長が今までの経緯にのっていけるか、情報が公開されているとスムーズではないでしょうか。そのへんを確認したかったのです。

【教育総務課長】

情報公開する予定です。

【小松委員】

第1回目の情報は、ホームページ公開はいつ頃になりそうでしょうか。

【教育総務課長】

今、会議録をまとめています。出来次第、公開します。

【佐々木職務代理者】

ほかにございませんでしょうか。

(なしの声)

【佐々木職務代理者】

ないようですので、これで、報告について終わらせていただきます。これで、すべて審議が終わりましたが、委員の皆さんから何かありますでしょうか。

(なしの声)

【佐々木職務代理者】

それでは、次回の11月の教育委員会ですが、11月22日火曜日、午後1時30分から、金浦公民館で開催いたします。よろしくお願ひします。以上で、本日の委員会に提案された議案の審議はすべて終了しました。これをもちまして、第11回にかほ市教育委員会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

【閉会 午後2時33分】

署名

にかほ市教育委員会 教育長職務代理者

佐々木 郁子

” 委 員

伊藤 知

” 委 員

佐藤 道彦

教育総務課

1. 工事等の発注状況

○平沢小学校グラウンド樹木剪定業務

契約者：スマイルネットワーク(株)

契約金額：¥638,000円

業務期間：10月13日～12月9日

業務内容：樹木剪定 N=24本

2. 第1回にかほ市学校環境適正化検討委員会

日時：10月20日(木)午後3時～

会場：金浦公民館 軽運動室

内容：市内小中学校の現状説明、講話「想像から創造へ」 見山謙一郎氏

出席委員：24人/30人

次回開催：12月22日(木)午後3時～

3. 奨学生選考委員会

日時：10月26日(水)午後2時～

選考委員：5人(教育委員、中学校長、民生児童委員、学識経験者2人)

新規奨学生：10人

大学院	0人	月額50,000円
大学	6人	月額50,000円
専門学校	2人	月額40,000円
短大	2人	月額40,000円
高专	0人	月額30,000円
高校	0人	月額20,000円

計 10人

にかほ市学校環境適正化検討委員会 委員名簿

NO	役 職	氏 名	備 考
1	象潟自治会長連絡協議会	大橋 次雄	
2	金浦自治会長連絡協議会	伊藤 兼壽	
3	仁賀保地区自治会代表会	本間 徳之	
4	平沢小学校PTA会長	檜岡 一英	
5	院内小学校PTA会長	土田 寿子	
6	金浦小学校PTA会長	伊藤 和明	
7	象潟小学校PTA会長	佐藤 佑介	
8	仁賀保中学校PTA会長	石船 清隆	
9	金浦中学校PTA会長	佐藤 玲	
10	象潟中学校PTA会長	横山 英弥	
11	平沢小学校校長	大須賀 博	
12	院内小学校校長	阿部 道	
13	金浦小学校校長	伊藤 剛喜	
14	象潟小学校校長	佐藤 健	
15	仁賀保中学校校長	阿部 徳之	
16	金浦中学校校長	佐藤 真二郎	
17	象潟中学校校長	村上 道夫	
18	にかほ市議会 教育民生委員会委員長	佐藤 直哉	
19	有識者	武内 隆之	TDK 歴史みらい館館長
20	有識者	佐々木 誠	仁賀保高校校長
21	有識者	三浦 順子	元小学校教諭
22	有識者	佐藤 緑	元由利高校校長
23	有識者	齋藤 隆	にかほ市スポーツ協会会長
24	有識者	熊谷 洋	放課後デイサービスぱれっと管理者
25	未就学児保護者	小笠原 愛美	
26	未就学児保護者	宮崎 絵理	
27	未就学児保護者	佐藤 ゆみ	
28	未就学児保護者	佐藤 仁	
29	保育園関係者	竹内 るり子	勢至保育園園長
30	アドバイザー	見山 謙一郎	専修大学特任教授

学校教育課

1. 事業報告

- 9月29日(木)～10月12日(水) 学校訪問
- 10月5日(水) 就学時健康診断(象潟・金浦)
- 10月12日(月) 市校長会
- 10月13日(木) 企業とのふれあいPR事業(仁賀保中)
就学時健康診断(仁賀保)
秋田大学教育学部心理学研修室実習(象潟小)～14日
- 10月18日(火) 第2回教育支援委員会(金浦)
- 10月19日(水) 第2回教育支援委員会(象潟)
- 10月24日(月) 企業とのふれあいPR事業(象潟中、金浦中合同)
第2回教育支援委員会(仁賀保)

2. 事業計画

- 11月7日(月) 第1回教育長会議
- 11月8日(火) 金浦中学校公開研究会
- 11月8日(火)～9日(水) 高知県大豊町教育委員会
大豊町立大豊学園訪問
- 11月11日(金) 平沢小学校公開研究会
- 11月16日(水) 第3回教育支援委員会
- 11月25日(金) にかほ市PTA連合会教育懇談会
- 11月28日(月) 仁賀保高校教育懇談会
- 11月30日(水) 秋田県学習状況調査(中学校)

生涯学習課・金浦公民館

1. 事業報告

- 9月28日(水) 公民館講座「はじめてのオートクチュール刺繍」①
参加者 4人
- 10月5日(水) 公民館講座「はじめてのオートクチュール刺繍」②
参加者 5人
- 10月10日(月) まんまある&ほんわっカフェ「子育て世代向け防災教室」
参加者 親子6組15人
- 10月10日(月) 浜っ子クラブ「スポレク祭に参加しよう」 参加者12人
- 10月12日(水) 公民館講座「はじめてのオートクチュール刺繍」③
参加者 5人
- 10月13日(木) 公民館講座「暮らしの中の筆ペン講座」 参加者12人
- 10月15日(土) 公民館講座「ほっこり。飾り巻きずし」 参加者12人
- 10月20日(木) 公民館講座「はじめてのオートクチュール刺繍」④
参加者 5人
- 10月22日(土)～23日(日)
にかほ市民文化祭 発表部門 仁賀保勤労青少年ホーム
30団体
- にかほ夢ギャラリー展示 10月 染色画でたどる『おくのほそ道』
出展者 文化財保護課

2. 事業計画

- 10月27日(木) 金浦福寿大学 10月授業「創作活動を楽しもう」
- 10月28日(金)～30日(日)
にかほ市民文化祭 展示部門 市内3公民館・3体育館
- 11月5日(土) 浜っ子クラブ「防災わくわく体験」
- 11月10日(木) ほんわっカフェ♪
- 11月15日(火) 3地区高齢者学級交流会 「二胡演奏会」
- 11月19日(土) 公民館講座「情報セキュリティ講座」
- 11月22日(火) 公民館講座「ここ効く★リンパ！講座③」
- 11月22日(火) まんまある「ベビーマッサージ教室」

にかほ夢ギャラリー展示 11月 手芸サークルやまぼうし作品展
出展 手芸サークルやまぼうし

図 書 館 ・ 仁 賀 保 勤 労 青 少 年 ホ ー ム

1. 事業報告

【図書館】

テーマ展示

仁賀保分館 「秋色本～目で楽しむ秋～」

象潟分館 「歴史を変える“選択”をした英雄たち」

こびあ 「おいしいを読もう！食の小説～食欲の秋を読書で満腹～」

9月30日（金）ブックスタート事業

9人参加

9月30日（金）にかほ市読書感想文募集要項（一般の部）全戸配布

【仁賀保ホーム】

10月6日（木） トレーニング室新規利用者講習会 18人

10月22日（土） にかほ市民文化祭 発表部門 音楽祭 出演 12団体

10月23日（日） にかほ市民文化祭 発表部門 芸能祭 出演 18団体

2. 事業計画

【図書館】

10月22日（土）～30日（日） 秋のリサイクルブックフェア

仁賀保分館

10月27日（木）～11月3日（木）

秋のリサイクルブックフェア 図書館こびあ・象潟分館

10月28日（金） ブックスタート事業

【仁賀保ホーム】

10月29日（土）～30日（日）

にかほ市映画まつり2022（優秀映画鑑賞）

10月29日（土）「煙突の見える場所」「この広い空のどこかに」

10月30日（日）「名もなく貧しく美しく」「裸の島」

11月5日（土）映画「めぐみへの誓い」上映会

11月6日（日） にかほ市映画まつり2022

（ファミリー向けアニメ鑑賞）

「ドラゴンボール超スーパーヒーロー」

「クレヨンしんちゃん もののけニンジャ珍風伝」

11月10日（木） トレーニング室新規利用者講習会

拉致で引き裂かれた家族の運命を描く。

めぐみへの誓い

-The Pledge to Megumi-

自分を殺しても、きつと生きて帰る。

親子が会えることが奇跡になってはいけない。

あきらめたら
娘が死んだことにされてしまう。

THANK YOU

映画「めぐみへの誓い」は、クラウドファンディングをはじめ、賛助者1000人(2020年11月現在)の支援を受けて完成しました。支援者は今も増え続けています。

監督・脚本 野伏 翔

菜月 原田大二郎 石村とも子 大鶴義丹 小松政夫 仁支川降子 坂上梨々愛 安座間美優 小林麗菜

企画:野伏翔 上島嘉郎 佐々木俊夫 総合プロデューサー:松村慎裕 原作:野伏翔 拉致問題監修:荒木和博 助監督:平波亘 撮影:神野晋晃 美術監修:安宅和史 照明:斎藤徹 音楽:許平和 折真寿 録音:岡部聡 ヘアメイク:根本愛子 キャスティング:永崎晶 製作:映画めぐみへの誓い製作委員会 配給:株式会社アフィカス

映画「めぐみへの誓い」上映会 in にかほ

横田めぐみさんが拉致されてから45年。

日本政府が後援している北朝鮮拉致問題啓発舞台劇を映画化。

拉致の残酷さとそれに立ち向かう親子の姿を描き被害者の早期救出を願い製作されました。

にかほ市内でも撮影が行われた身近な作品となっています。

入場
無料

▷日時 11月5日(土)・13:30開場・14:00開始

▷会場 仁賀保勤労青少年ホーム 音楽ホール

整理券を10月4日(火)から仁賀保勤労青少年ホーム・金浦公民館・象潟公民館で配布します。なお、定員は200人です。

問 大橋☎080-6040-4509 / 仁賀保勤労青少年ホーム☎35-4711

The pledge to Megumi!

仁賀保公民館

1. 事業報告

9月29日(木)	公民館講座「カラダほぐし!講座」3回目	参加者 13人
10月2日(日)	キッズユートリック「ウォークラリー」	参加者 20人
10日(月)	キッズユートリック「スポレク祭に行こう」	参加者 24人
12日(水)	高齢者学級むらすぎ学園 移動研修 「秋田さきがけ印刷センター見学」	参加者 20人
14日(金)	パソコン講座・活用編2回目 「ハロウィンお化けをつくろう」	参加者 11人
15日(土)	公民館講座「にかほ再発見!自然観察会」3回目 「秋の法体の滝と玉田溪谷の散策」	参加者 25人
17日(月)	公民館講座「多肉植物寄せ植え講座」1回目	参加者 15人
20日(木)	女性団体協議会移動研修(男鹿市)	参加者 22人

にかほ夢ギャラリー展示 10月 池田修三生誕100周年記念作品展「横顔」

2. 事業計画

11月6日(日)	公民館講座「にかほ de ボードゲーム」2回目
7日(月)	公民館講座「多肉植物寄せ植え講座」2回目
11日(金)	パソコン講座・活用編3回目
12日(土)	キッズユートリック「エスパーク☆にかほに行こう」
15日(火)	高齢者学級むらすぎ学園 3公民館高齢者学級合同事業「二胡演奏会」鑑賞
23日(水)	公民館講座「お菓子づくり講座」

にかほ夢ギャラリー展示 11月 ばあばの手作り絵本 出展者 佐藤美恵子

象潟公民館

1. 事業報告

- ・10月10日(月・祝) 友遊くらぶ「スポレク祭に行こう」 5人
- ・10月15日(土) にかほ再発見!自然観察会③(仁賀保公民館と共催)
秋の法体の滝と玉田溪谷の散策 25人
- ・10月18日(火) 白寿大学「創作活動」 23人
- ・にかほ夢ギャラリー展示 10月
「白瀬轟と南極探検隊パネル展」 出展者 白瀬南極探検隊記念館
展示期間 10月10日(土)～10月20日(木)

2. 事業計画

- ・11月 7日(月) 絵手紙教室④
- ・11月12日(土) 友遊くらぶ「エスパークで遊ぼう!」
- ・11月15日(火) 白寿大学 3館高齢者学級合同事業「二胡の演奏会」
- ・11月17日(木) 仁賀保八十八ヶ所霊場(弘法大師)めぐり①
- ・11月22日(火) 仁賀保八十八ヶ所霊場(弘法大師)めぐり②
- ・11月29日(火) 仁賀保八十八ヶ所霊場(弘法大師)めぐり③
- ・にかほ夢ギャラリー展示 11月
「公民館講座作品展」 出展者 公民館講座受講者

フェライト子ども科学館

1. 事業報告(10月)

(1) 新型コロナウイルス対策について(10月)

- ・入館時間 9:00～11:45、13:00～16:30、館内の換気、消毒のため一時閉館(時間)
- ・館内の人数制限 なし ※状況をみて対応
- ・入館者への依頼事項 : 入館者の記録票記入、検温、手指消毒、マスク着用等
- ・実験工作教室等 : 少人数で実施
- ・当館休館日について、ワクチン集団接種会場の駐車場として利用されるため、
10月9日(日)、30日(日)は臨時休館となります。

(2) 入館者数の実績

	R4	R3	前年増減率	説明
4～9月計	12,305人	4,656人	164.3%	昨年度はコロナ禍で休館するなど制限があったため。
うち9月	1,058人	285人	271.2%	

(3) 10月の事業実績

- ① 10月20日(木)「発明工夫・未来の科学の夢絵画展」審査会 当科学館
- 発明工夫展 出展数 : 74点 (市内小学生924人中) 【昨年増減+30点】
入選 : 特賞12点 (第71回秋田県発明展へ出展)
: 奨励賞30点
 - 夢画展 出展数 : 402点 (市内小学生924人中) 【昨年増減+44点】
入選 : 最優秀賞10点 (全国展へ出展)
: 優秀賞10点 (全国展へ出展)
: 優良賞10点 (全国展へ出展)
- ② 10月29日(土)「発明工夫・未来の科学の夢絵画展」授賞式 当科学館
- ③ 11月5日(土)～12月28日(水)「発明工夫・未来の科学の夢絵画展」当科学館
- ④ 10月23日(土) 3Dプリンタでネームプレートを作ろう!
- 参加者 : 入館者限定 19人 講師 Hollow Cube(民間委託業者)

2. 事業計画(11月)

- ① 11月～12月(未定) 3Dプリンター教室 (市内小学3年生以上)

3. その他

11月の休館日 : 日曜、祝日、月曜 ※祝日の場合は翌日

白瀬南極探検隊記念館

1. 事業報告

(1) 入館者数の実績

	R4年度	R3年度	増減(▲)	説明
4月～9月	6,426人	4,400人	46.0%	
うち9月	960人	257人	273.5%	R3年度はコロナにより休館(8/27～9/12)したため
10月の状況	<p>・10月は前年度と比較して、入館者が5割ほど多くなっている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>※10月累計(10/23現在)</p> <p>R3 695人</p> <p>R4 1,079人 384人の増</p> </div>			

(2) 企画展「白瀬隊のペンギン Penguin」

期間：7月20日(水)～11月6日(日) ※開催中

内容：白瀬隊員たちが残した資料の中から、ペンギンについて紹介します。

- ・館内ペンギンスタンプラリー
- ・ペンギンワークショップ(塗り絵、白瀬・南極クイズ)

(3) にかほミュージアム+1 スタンプラリー

日時：10月1日(土)～12月4日(日) ※入館無料

内容：にかほミュージアム5館+観光拠点センター「にかほっと」を巡るスタンプラリー

(4) 秋田南極サミット(共催事業)

主催・共催：NPO 白瀬南極探検100周年会

白瀬蠡頭彰会、南極OB会秋田支部、白瀬記念館

日時：10月22日(土) 13時00分～16時00分

会場：秋田市にぎわい交流館AU

内容：基調講演「南極観測60年史」、シンポジウム「南極へ行こう」

阿部雅龍氏壮行会

参加者：約70人

2. 事業計画

(1) 海上自衛隊舞鶴音楽隊演奏会

日時：11月12日（土）14時00分～

会場：仁賀保勤労青少年ホーム

内容：白瀬南極探検隊110年事業を締めくくる、自衛隊音楽隊による演奏会（アンサンブル形式）※入場無料

【教育委員会管理職の皆さまへお願い】当日貴課職員派遣をお願いします。

※詳細は後日

(2) 大隈重信没後100年企画展「大隈重信と南極探検後援会」

期間：令和4年11月8日（火）～令和5年3月12日（日）

内容：白瀬轟の発案した日本人初の南極探検は、明治の日本にとって壮大でさまざまな困難をともなう事業でした。その難しい局面をまとめあげた大隈重信と南極探検後援会の幹部の方々を紹介します。

(3) 白瀬南極探検隊員・南極探検後援会幹部子孫の集い

日時：11月26日（土）13時00分～

会場：元南極観測船「SHIRASE」 千葉県船橋市「船橋港内」

内容：子孫との情報収集記録作業

①記念講演会

・大傍正規（国立映画アーカイブ主任研究員）

記録映像から見る探検隊

・石船清隆（白瀬南極探検隊記念館学芸員）

白瀬隊員・南極探検後援会幹事の紹介

②子孫との情報交換会

・自己紹介、探検隊エピソード聞き取り調査、所有資料

聞き取り調査

③資料展示会

・展示会場 SHIRASE 5002（船橋）

・展示内容 隊員を中心とした資料及び南極観測、南極の自然（パネル展示）

文化財保護課・象潟郷土資料館

1. 事業報告

○入館者数の実績

	R4	R元	比較	増減率	説明
4～9月 計	2,015人	1,629人	386人	23.7%	令和3年度は8/27～9/12まで 休館のためコロナ禍前の令和元 年度と比較
うち9月	461人	307人	154人	50.2%	

10月1日(土)～12月4日(日)

にかほミュージアムスタンプラリー(入館料無料)

9月30日(金)～10月23日(日)

むらすぎ荘エントランスホール池田修三作品展示

10月4日(火)～10月30日(日)

金浦公民館エントランスホール「染色画でたどるおくのほそ道」展

10月18日(火)

第2回史跡鳥海山保存活用計画策定委員会(由利本荘市)

2. 事業計画

10月27日(木)

池田修三オリジナルフレーム切手第4集「ふるさと秋田」

贈呈式・発売開始

10月28日(金)～

象潟郷土資料館後期展開始

10月28日(金)～

11月10日(木) まちびと美術館「ねがい」開催

11月上旬～中旬

獅子ヶ鼻湿原緊急調査委員会(現地調査)

11月29日(火)

獅子ヶ鼻湿原緊急調査委員会(第2回委員会)

象潟郷土資料館池田修三生誕100周年記念展 後期展同時開催中



まちそのものが美術館。3年ぶりの開催。

2022年10/28(金) - 11/10(木) 10:00 ~ 16:00

にかほ市象潟公会堂・にかほ市象潟郷土資料館ほか

SHUZO IKEDA 100TH ANNIVERSARY WOODBLOCK PRINT EXHIBITION

にかほ市象潟郷土資料館 秋田県にかほ市象潟町字孫津31番地1 TEL.0186-44-2005



オリジナルフレーム切手第4集「ふるさと秋田」10月27日発売開始

にかほ市の宝もの 池田修三
木版画 第四集
ふるさと秋田

池田修三(1922-2004)は秋田県にかほ市象潟町出身の木版画家です。2022年は池田の生誕100周年にあたり、

○ 各票部分だけで、切手としてご利用いただけます。

◎ 郵便料金の納付のためにこの切手をご利用の場合は、写真部分に消印が押かることがあります。